



中病棟8階

婦人科・循環器内科病棟

病棟の特徴

婦人科：26床

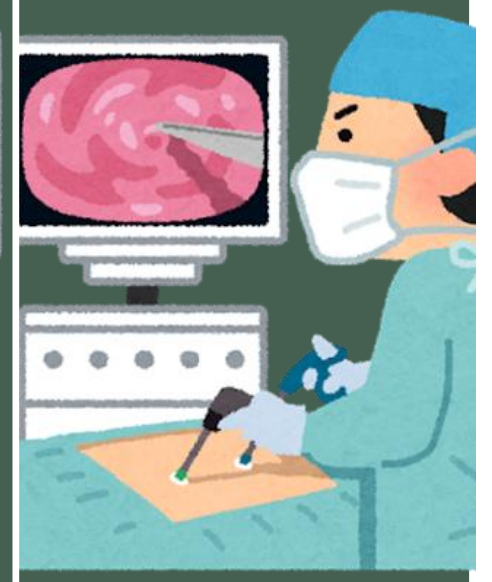
子宮や卵巣などの女性生殖器系の疾患に対して手術療法をはじめ、化学療法や放射線療法（併用療法を含む）、免疫療法を行っています。外科的治療では、開腹手術に比べて低侵襲である腹腔鏡手術やロボット手術が主流となっています。

骨盤内臓器を摘出するなど、侵襲の大きい手術を行うこともあり、人工肛門造設（コロストミー、イレオストミー）や尿路変更（ウロストミー）後のストマケアやセルフケア指導も行っています。

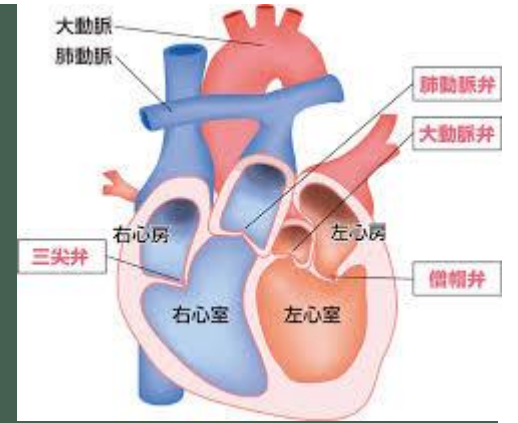
女性ならではの視点を大切にしながらケアに取り組んでいます😊。



主な治療



循環器内科：4床



主に虚血性心疾患に対する治療を行っています。

冠動脈造影（CAG）や経皮的冠動脈形成術（PCI）、弁膜症などの検査入院、心不全の増悪の治療を行う患者さんを受け入れています。

できるだけ早期に病状をコントロールし、リハビリテーション部とも連携しながら早期退院および社会復帰を目指しています。



1日のスケジュール



情報収集

- ・1日のスケジュール確認
- ・点滴の確認

化学療法開始

- ・症状を確認しながら実施

手術室へ出棟

- ・術後のベッド準備

明日の患者スケジュール確認

9 : 0 0

1 2 : 0 0

1 5 : 0 0

朝のラウンド

- ・血圧、体温、体調、症状の確認
- ・各種オリエンテーション、指導など

保清

- ・清拭、洗髪、シャワー介助など

初回歩行

- ・術後1日目入院患者の対応
- ・アナムネの聴取、処置など

昼のラウンド

- ・血圧、体温、体調、症状の確認
- ・各種オリエンテーション、指導など

チームカンファレンス



週間スケジュール



◆手術日：月曜日、火曜日、木曜日、金曜日

◆心臓カテーテル検査：月曜日～金曜日

◆カンファレンス：

月曜日：リスクカンファレンス、外来連携カンファレンス

月曜日・木曜日：多職種カンファレンス

毎日：チームカンファレンス

◆化学療法・放射線治療：主に月曜日～金曜日



病棟内のご案内



内診室は2つ
あります



内診室1



4床室



個室



チーム医療で取り組んでいます

★ アドバンス・ケア・プランニング（ACP）

“😊よく生きる” “😊よく生きる” を大切に

★ 患者様を取り巻く地域（生活）をみる視点を大切にしています

- ◆ 患者様は住み慣れた地域でどのような生活をしているのか？ or したいのか？
- ◆ 患者様が退院後、地域で生活するために必要な支援は何か？
- ◆ 患者様が暮らしている地域で利用できる制度やサービスは何か？



職員紹介

●○川○子さん

●入職8年目、婦人科・循環器内科

●主な仕事内容

婦人科では良性疾患から悪性疾患に対して、主に手術療法・化学療法・放射線療法を、循環器科では心疾患に対して、心臓カテーテル検査や治療、生活指導を行っています。当部署では、急性期から終末期まで、多岐に渡る看護ケアを行っています。

また、患者さんとそのご家族の気持ちに寄り添い、多職種と連携しながら、より良い看護の実践を心がけています。



婦人科必須アイテム
；内診台

私のある1日

- 07:30 ● 出勤、患者情報収集、点滴作成
- 08:15 ● 朝の申し送り、カンファレンス
- 08:30 ● 朝のラウンド、ケア
- 12:00 ● 昼休憩
- 14:00 ● 昼のラウンド、ケア
- 17:30 ● お買い物をしつつ帰宅
- 18:00 ● 夕食、リラックスタイム、学習
- 23:00 ● 就寝

仕事をするうえで大切にしていること

常に患者さんの立場になり、必要とされているケアやニーズについて考え、エビデンスに則った看護を実践するようにしています。

日々の業務に追われ、なかなか自分ができる看護が出来ないときもありますが、患者さん一人一人との出逢いを大切にしながら、患者さんの思いや希望に寄り添った看護を実践できるよう心掛けています。患者さんと一緒に悩み、考えることができる、そして患者さんから頼りにされる看護師でありたいと思っています。

メッセージ

卒後1年目から京大病院で働き、8年目になります。知識や実践経験豊富な先輩看護師に囲まれ、充実した日々を過ごしています。勉強会や教育制度も充実しており、個々のスキルアップのための環境が整っています。大変だと思うことも多くありましたが、患者さんとの関わりの中での忘れられないエピソードや励ましの言葉をいただきながら、乗り越えることができました。皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています☺。